

学校教育目標「ふるさとを愛し、未来をしなやかに生き抜く谷地南部っ子の育成」



谷地南部っ子

令和8年度 学校だより

R8.10.15号

校長 吉田 仁志

経営キーワード「言葉（言葉遣い・言語力）」・自立（自ら判断実践・協働的解決・新たな課題追究）」

実りの秋！稲かり「ピース米」



9月18日、5年生が稲かりを行いました。田植えを指導していただいた布川さんを講師に迎え、稲刈りと穂掛けを行いました。田んぼが渴ききっておらず、ぬかるみの中の活動となりました。子供たちは田んぼに足を取られ、泥だらけになりながら一生懸命、作業に取り組みました。10月9日に脱穀を行い「お米」になるための工程を着実に進めています。脱穀では機械の力に圧倒されました。



布川さん、山田さん、佐藤さんありがとうございました。



脱穀の様子 今と昔のリアルな体験



保護者の方からもご協力いただきました。

「谷地南部っ子」は本校ホームページから
もご覧いただくことができます。右の2次元
コードを読み取りください。また、ホーム
ページには学校での活動の様子も紹介してい
ますので、そちらも併せてご覧ください。



2年**国語「どうぶつ園のじゅうい」と
生活科町たんけん「児童動物園」**

9月14日、2年生は「町たんけん」に出発!今回は河北町児童動物園。カンガルージャンプに挑戦したり、動物園にいる生き物でしりとりに挑戦したりするなど、友達と楽しみながら動物園の魅力にたくさん触れることができました。



そして9月18日に、児童動物園の阿部飼育員さんから学校に来ていただき、動物園での仕事について、丁寧に教えてもらいました。丁度、子供たちは「どうぶつ園のじゅうい」を国語で勉強していたので、阿部飼育員の話に興味津々でした。

**3年****なつかしの
「ニューウェーブベに花」**

「河北町の魅力を伝える」をテーマに総合的な学習の時間を進めています。南小祭でも発表予定。その一環として、かつて河北町で一世を風靡した「ニューウェーブベに花」に挑戦しています。河北町役場の後藤さんを講師に招き、その踊りを伝授してもらいました。休憩時間に自主練習をする姿も…。発表が楽しみです。

**第4回校内授業研究会(10/5) 2年国語「お手紙」**

単元名:ミッケ!がまくんとかえるくんのひみつ～自分だけの「ひみつ図かん」をつくろう～



教科書で扱う「お手紙」だけでなく、同じ作者のシリーズ作品をたくさん読み進めながら、登場人物の心情を読み取り、自分の気持ちを表現する活動を行いました。子供たちの学びや考えの広がりが見られ、授業者も参観者も学びの多い授業研究会になりました。次回は11月6日に1年生で行います。

**爽やかな一日のスタートを
～朝のあいさつ運動②～**

6日・7日に、南部地区青少年育成会議の皆様を中心に、今年度2回目のあいさつ運動を行いました。6月に行った際には、「子供たちのあいさつで元気がもらえる」「進んであいさつできる」等のお褒めの言葉がある一方、「あいさつしても返してくれない」「声が小さい」などのお声もいただいていた。みんなが爽やかな一日のスタートとなるあいさつを心がけていきます。

